

ガスレンジ

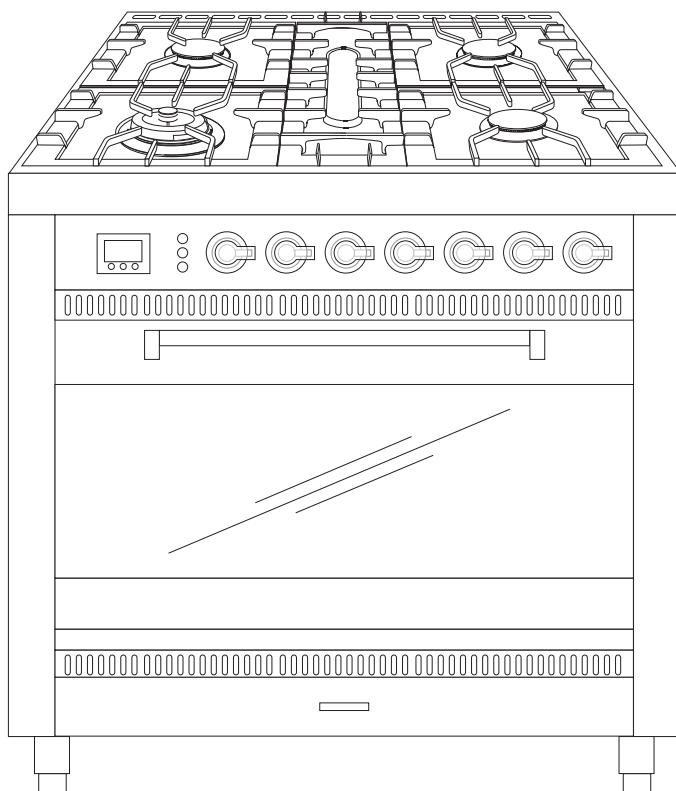
IV - P90VG5(6)	IV5 - P90VG5(6)
IV - P90VG5(6)A	IV5 - P90VG5(6)A
IV - P60VG5(6)	IV5 - P60VG5(6)
IV - P60VG5(6)A	IV5 - P60VG5(6)A

据付工事説明書

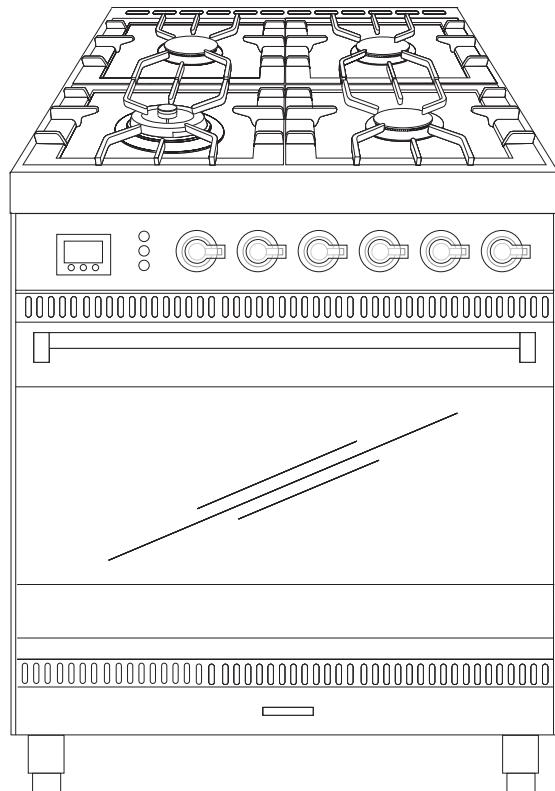
もくじ

・工事される方へのお願い /	1
据付工事後の点検確認 /	
試運転 / お客様への取扱説明	
・安全上のご注意	2 ~ 3
・製品寸法図 (配管・配線図)	4 ~ 5
・同梱部品の確認	6 ~ 7
・据付け上のご注意	8
・ガス配管工事 / 電気配線工事	9
・アジャスターの取付け	10
・機器の据付け	
ビルトインタイプ	11
単独置きタイプ	12 ~ 13
・据付け後の点検・試運転・清掃	14

P - 90VG



P - 60VG



工事される方へのお願い

- ・条件に外れて行われた据付けが原因で生じた故障および損傷は、保証期間内でも有料となります。
- ・本製品は一般家庭用です。使用頻度の高い業務用にご使用される場合は、安全確保のため、必ず定期点検（有料）を受けてください。
- ・機器を正しく安全にご使用していただくために、この「据付工事説明書」をよくお読みになって、指定された工事を行ってください。
- ・据付工事が終わったら、「据付工事後の点検確認」のチェックリストに基づいて、必ず再確認してください。
- ・この「据付工事説明書」は必ずお客様にお渡しください。

据付工事後の点検確認

チェックリスト

点検項目	点 檢 内 容	参照ページ	チェック
機器およびその周辺	ガス種	銘板は使用するガス種に適合していますか。	3
	同梱部品	正しく取付けられていますか。また不足はありませんか。	6 ~ 7
	可燃物との離隔距離	可燃物との離隔距離、火災予防上の措置は十分ですか。	8
	設置条件	障害物等との離隔距離は十分ですか。	8
	保守・管理上の空間	点検・修理に必要な空間はありますか。	8
	水平設置	水平に設置されていますか。	3
	安定設置	強固に設置され、ガタツキは無いですか。	3
	給排気	十分給排気できる場所に設置されていますか。	3
ガス接続工事	接続は正しく施工され、ガス漏れはありませんか。	9	
電気工事	電源コンセントは専用回路になっていますか。 アース工事はされましたか。	9	
その他	オープン庫内に同梱物が残っていませんか。		

試運転

- 1 取扱説明書の「使い方」に基づいて、試運転を行ってください。
- 2 試運転が終了した後、長期間使用しない時は、ガス栓を閉めて、電源（ブレーカー等）を切ってください。

お客様への取扱説明

- 1 取扱説明書によって、機器の取扱いをお客様に説明してください。
- 2 取扱説明書に記載されている保証書に必要事項を記入の上、据付工事説明書と併せて、お客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

据付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。

表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

⚠ 警告

建築基準法、消防法、各都市の市条例、ガス事業法、液化石油ガス法、「ガス機器の設置基準及び実務指針」（日本ガス検査協会刊）電気設備技術基準等に従ってください。



上記に従わないと、不備により火災等の原因になります。

アースを確実にとってください。



取付けないで使用すると、故障や漏電の時に感電する恐れがあります。

この「据付工事説明書」に従って、有資格者による正しい工事を行ってください。



有資格者以外のもとでの工事は、不備により機器の故障や火災の原因になります。

同一回線でトースターや電気炊飯器等の電熱器を同時に使用しないでください。また電気容量は15Aにしてください。



他の器具と同時に使用したり、電気容量が15A以下を使用すると、過熱し、火災の原因になります。

電源は専用のコンセントを設けてください。



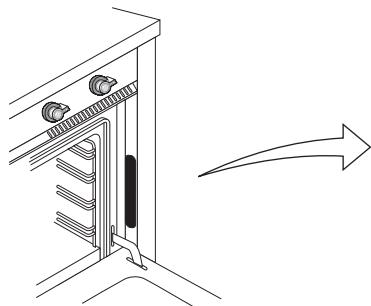
他の器具と共に用すると、過熱し、火災の原因になります。

工事完了後は、この「据付工事説明書」と「取扱説明書」を必ずお客様にお渡しください。



「据付工事説明書」通り据付けられているか、また機器の正しい使用方法がわからなくなります。

必ず銘板に表示されているガスおよび電源（電圧）を使用してください。



P - 90VG、都市ガス 13A、単相 200V、60Hz の場合

オープンレンジ P-90VG 定格電圧 単相 200V 定格周波数 60Hz 定格消費電力 1825W 白熱電球 25W E14 220V トヨーキッチン&リビング株式会社	型式名 P-90VG 都市ガス 13A 用 ガス消費量 17.5kW(15,000kcal/h) 定格 単相 200V(60Hz)0.3W トヨーキッチン&リビング株式会社 製造 No.
-------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

銘板はオープンドアを開けた右側面に貼ってあります。

異なるガスを使用した場合、異常燃焼となり、一酸化炭素中毒や、やけど、火災の原因になります。
異なる電源を使用した場合、感電、火災、機器故障の原因になります。

⚠ 注意

設置する部屋には必ず給気口を設けてください。

（給気口の大きさは、1.16kW [1,000kcal/h] 当たり 10cm 以上を目安にする。）



十分な給気ができないと不完全燃焼し、一酸化炭素中毒等の原因になります。

丈夫で水平な場所に設置してください。



異常燃焼の原因になります。
床が抜けて、ケガや火災、機器故障の原因になります。

水のかかる場所には設置しないでください。



漏電による感電の原因になります。

車両・船舶への設置はしないでください。



振動により機器が転倒して、火災や機器故障の原因になります。

落下物の危険のある場所および、樹脂製の照明器具の下には設置しないでください。



火災の原因になります。

設置する部屋には必ず排気口を設けてください。

（ガス消費量が 11.6kW [10,000kcal/h] を超える場合、機器の真上に排気フード付排気筒 [レンジフード] を設けてください。）



十分な排気ができないと室内に排気がこもり、不完全燃焼し、一酸化炭素中毒等の原因になります。

機器本体がステンレストップや家具および家具の一部となる金属部に接触する場合は、接触面に絶縁テープを貼って絶縁処理を行ってください。



漏電が発生した場合、感電や火災の原因になります。（電気設備技術基準182条により義務づけられています。）

シンナー、ベンジン、灯油、接着剤等の引火性の危険物を扱う場所には設置しないでください。



火災の原因になります。

機器後方の排気口を水切りカバー等でふさがないでください。

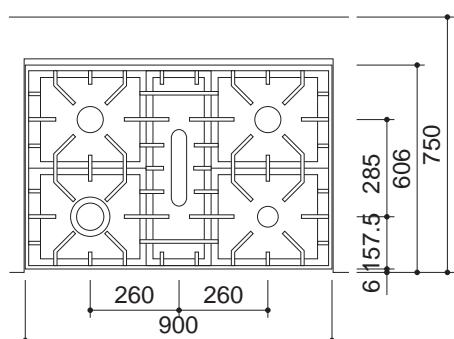


ふさぐと高温になり、火災や一酸化炭素中毒の原因になります。

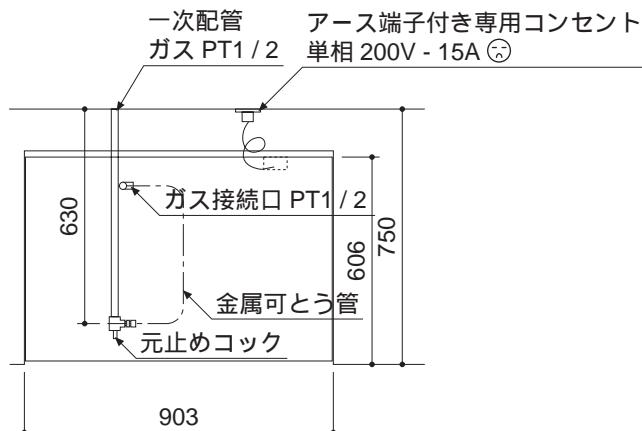
製品寸法図1 (配管・配線図)

ビルトインタイプ : IV - P90VG5(6)、IV5 - P90VG5(6)

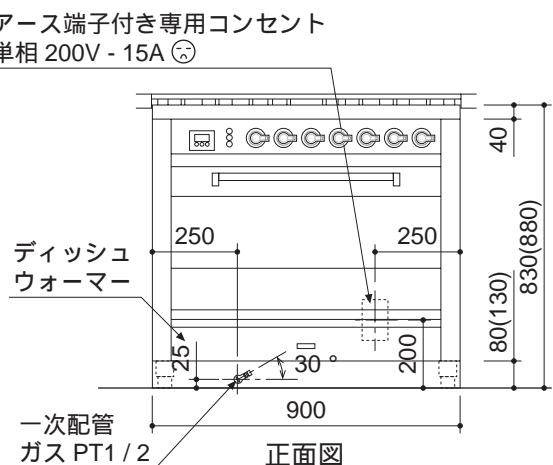
() 内寸法は、IV5 - P90VG5(6)の場合を示す。



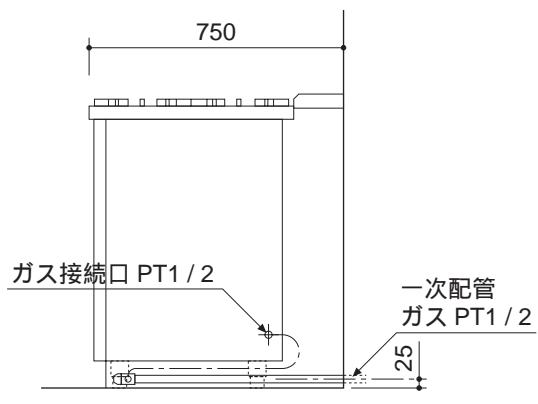
上面図



ワークトップ加工図



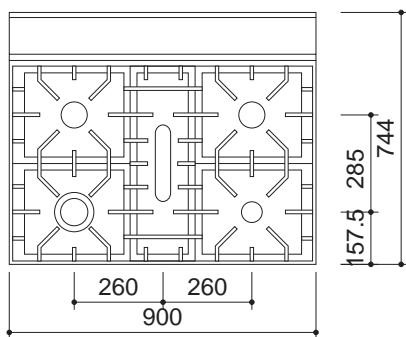
正面図



側面図

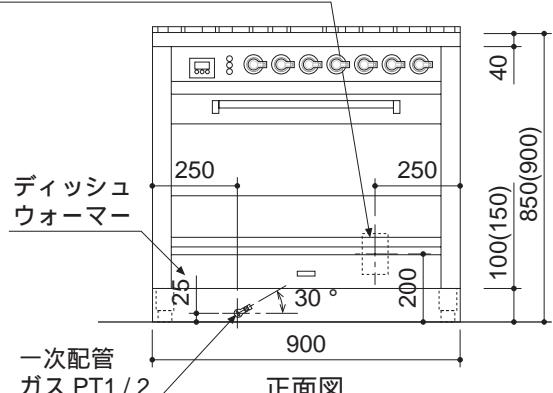
単独置きタイプ : IV - P90VG5(6)A、IV5 - P90VG5(6)A

() 内寸法は、IV5 - P90VG5(6)Aの場合を示す。

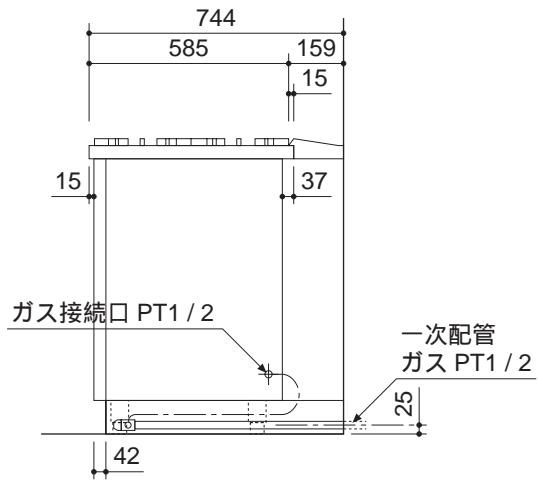


上面図

アース端子付き専用コンセント
単相 200V - 15A ()



正面図

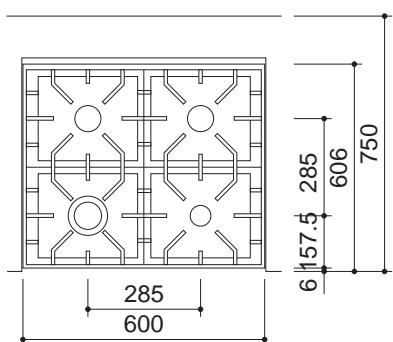


側面図

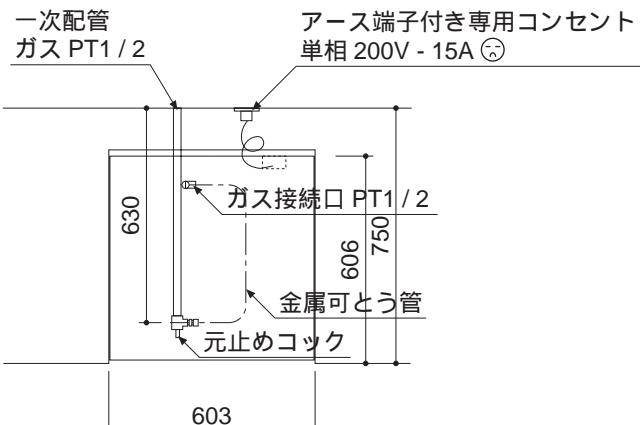
製品寸法図 2 (配管・配線図)

ビルトインタイプ : IV - P60VG5(6)、IV5 - P60VG5(6)

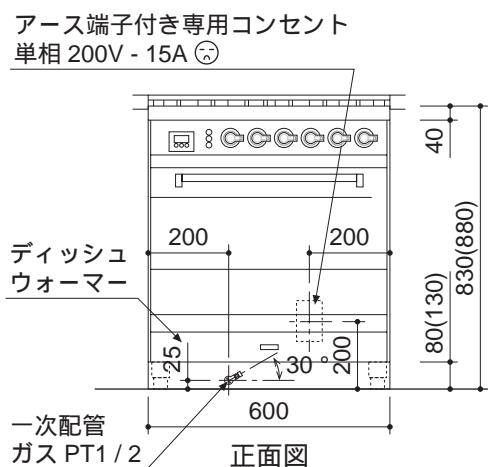
() 内寸法は、IV5 - P60VG5(6)の場合を示す。



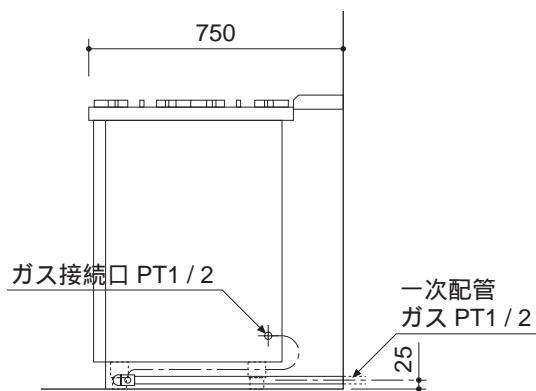
上面図



ワークトップ加工図



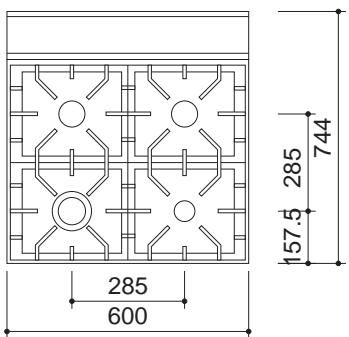
正面図



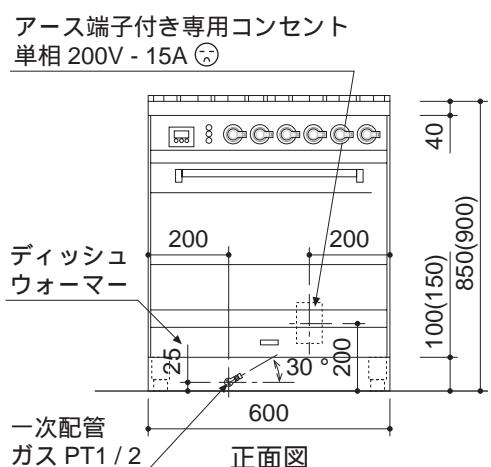
側面図

単独置きタイプ : IV - P60VG5(6)A、IV5 - P60VG5(6)A

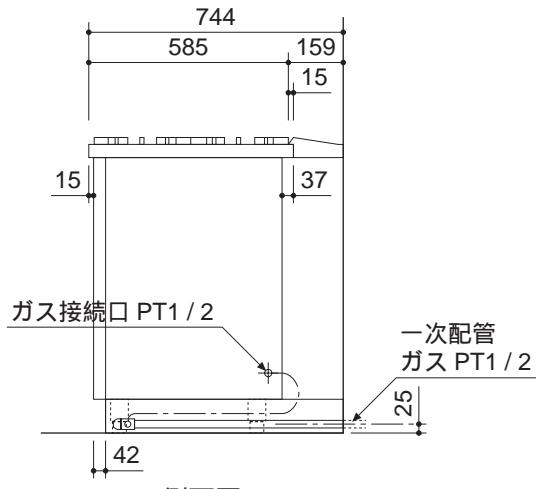
() 内寸法は、IV5 - P60VG5(6)Aの場合を示す。



上面図



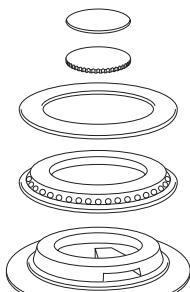
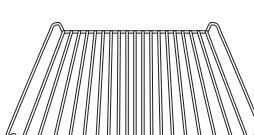
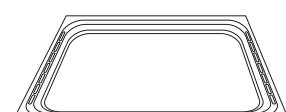
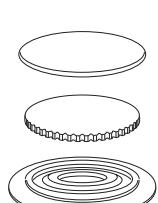
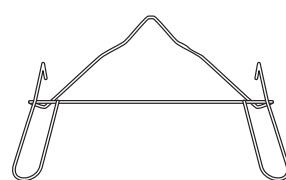
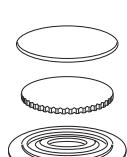
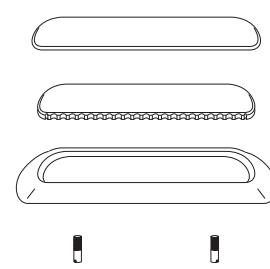
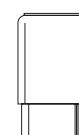
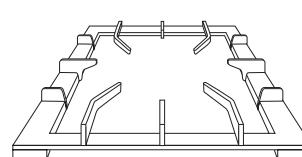
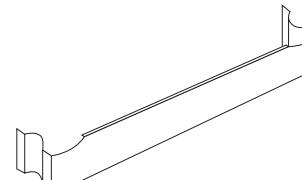
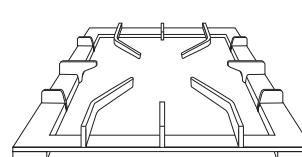
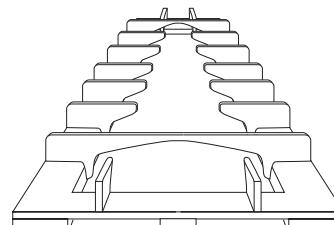
正面図



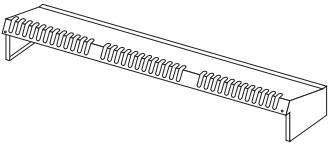
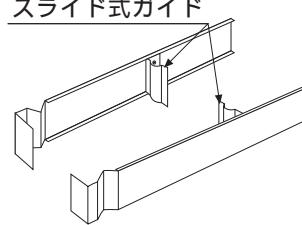
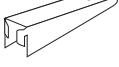
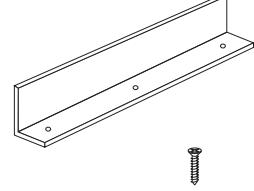
側面図

同梱部品の確認

下記の部品が同梱されています。不足していないか確認してください。

部品名	形 状	数量	部品名	形 状	数量
大バーナー用 内炎バーナーキャップ 内炎バーナー 外炎バーナーキャップ 外炎バーナー ¹ バーナーポート		各 1	焼き網		2
			オープン皿		1
中バーナー用 バーナーキャップ 中バーナー ¹ バーナーポート		各 2	オープンハンドル		1
			回転串セット		1 セット
小バーナー用 バーナーキャップ 小バーナー ¹ バーナーポート		各 1	串受け		1
			串焼き把手		1
フィッシュ バーナー用 バーナーキャップ フィッシュバーナー ¹ バーナーポート バーナー保持ピン (P-90VGのみ)		各 1	アジャスター		各 4
			アジャスター取付ネジ		
大バーナー用 ごとく		1	バックガード 取付ネジ (本体後方に付属)		2
			ケコミ前板		1
中・小バーナー用 ごとく		3	ステンレスカバー A F 仕様の場合は、多少形状が異なります。		
			取扱説明書 (保証書付)		各 1
フィッシュ バーナー用 ごとく (P-90VGのみ)		1	据付工事説明書		

単独置きタイプ (IV-P90(60)VG5(6)A、IV5-P90(60)VG5(6)A) の場合のみ、下記の部品も同梱されています。

部品名	形 状	数量	部品名	形 状	数量
バックガード		1	ケコミ側板 (スライド式 ガイド付) [R L 有り]		R L 各 1
ベースアーム (高さ調整ネジ付)		P-90VG 4 P-60VG 2	補助板 補助板 取付ネジ		2 6

防火上の離隔距離

機器を据付ける周囲の壁等が、防火上安全な場所または、防火上有効な間隔を確認することができる場所に据付けてください。

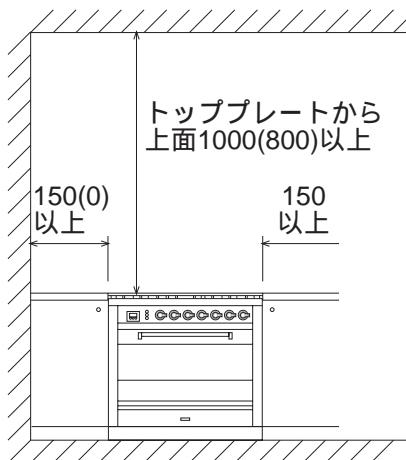
- ・燃焼機器を据付ける場合には、建築基準法や電気設備技術基準、火災予防条例等に定める防火処置を施す必要があります。
- ・この機器を据付ける台所が、建築基準法等に定める【内装制限を受ける調理室】に該当する場合は、台所全体についても内装材の制限を受けます。



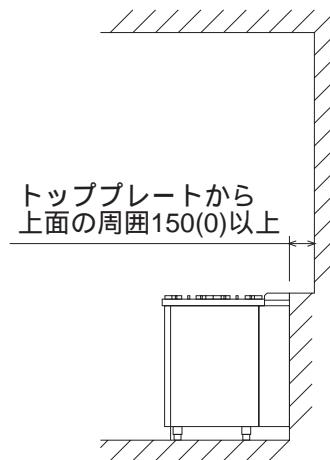
周囲の障害物、可燃物との離隔距離が確保されていることを確認してください。



近過ぎると壁等が異常に過熱され、発火・火災になる恐れがあります。



正面



側面

[単位 : mm]

() 内寸法は、不燃板または防熱板を取付けた場合を示す。

- ・上図は機器と可燃材料、難燃材料または、準不燃材料による仕上げをした建築物の部分等との離隔距離を示し、()内は上記に不燃板または、防熱板を取付けた場合の寸法を示します。
- ・機器と壁面との間隔を 150mm 以上離せない場合、又はウォールユニット等の下面との間隔を 1000mm 以上離せない場合には、壁面および機器上部へ不燃板又は、防熱板を取付けてください。
- ・冷暖房装置の吹き出し口の近くや、強い風が吹き込む場所には設置しないでください。
- ・コンロ部およびキャビネット部裏面は、外部から風等の影響を受けない構造にしてください。

ガス配管工事

- ・ガス配管工事については、ガス供給業者の指定工事店にご相談いただくとともに、必ず有資格者により工事をしてください。
- ・機器を据付ける場所にガス栓が無い場合や、あっても位置や口径が適切でない場合は、新設または、交換してください。
- ・ガス配管接続位置は、「製品寸法図（配管・配線図）」による。
 - 1 一次配管と元止めコックを指定位置に配管します。
 - 2 ガスレンジのガス接続口に金属可とう管を取付け、ガスレンジを設置します。
 - 3 元止めコックに金属可とう管を接続します。

ガス接続

ガス接続はPT1/2ネジになっています。

金属可とう管（金属フレキシブルホース）にてガス接続してください。

鋼管接続されると、ガス接続口を損傷したり、メンテナンス時に修理できない場合があります。

ディッシュウォーマー内は高温になりますので、配管および元止めコックを取付けないでください。

ガス漏れの確認

ガス接続が完了しましたら、必ずガス漏れの確認をしてください。

電気配線工事

- ・電気配線については、電力会社の指定工事店にご相談ください。



電源工事や据付工事は、「電気設備技術基準」ならびに「内線規程」等に従ってください。



従わないと、不備により火災等の原因になります。

アースについて

- ・アースを取付けてお使いください。
- ・アースの取付けは販売店または、電気工事店にご相談ください。
- ・アース線は、ガス管や水道管、電話線用のアース線には絶対に接続しないでください。

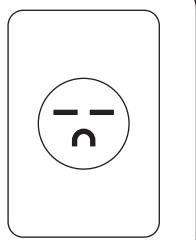
コンセント

- ・専用コンセントを設けてください。

電 源 : 単相200V 50/60専用

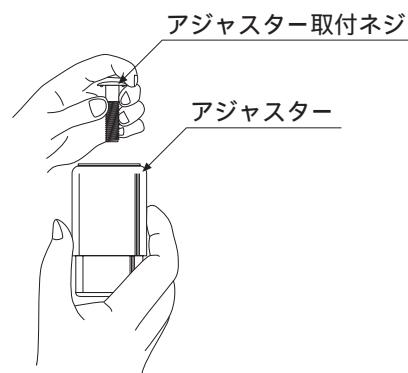
消費電力 : P-90VG 1825W, P-60VG 1225W

- ・この機器には、アース端子付き単相200V、15A専用コンセントが必要です。

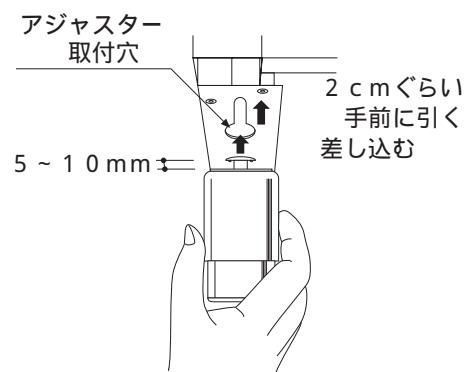


アジャスターの取付け

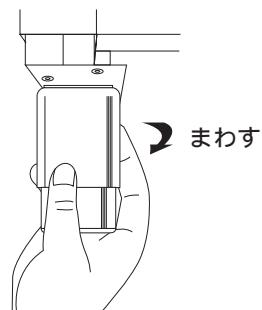
- 1 付属のアジャスター取付ネジをアジャスターに取付けます。ネジが残り 5 ~ 10 mm になるまでネジを回します。



- 2 アジャスターを機器下面にあるアジャスター取付穴に差し込み、手前に引きます。

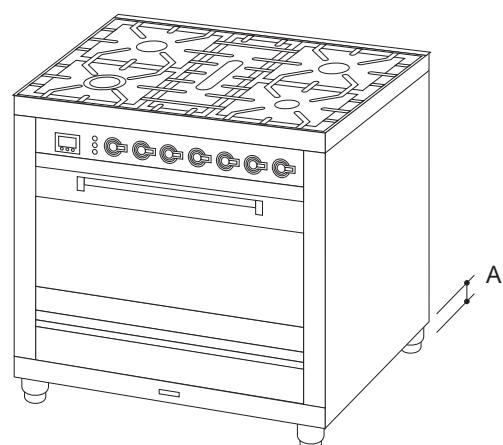


- 3 アジャスターをいっぱいまで回し、機器本体に固定します。



- 4 アジャスターを4本取付け終わったら、機器上面が水平になるように、アジャスターの高さを調整します。

	A		調整範囲	
	H=850 用	H=900 用	H=850 用	H=900 用
ビルトインタイプ	80mm	130mm		
単独置きタイプ	100mm	150mm	80 ~ 110mm	130 ~ 160mm

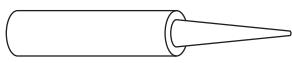


機器の据付け

機器の据付けには、下記のものが必要です。事前に用意してください。

用意していただくもの

- ・絶縁テープ
- ・シリコンシーリング材（クリア）[ビルトインタイプのみ]



絶縁テープ

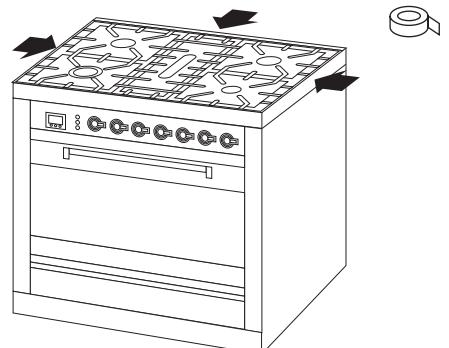
シリコンシーリング材

ビルトインタイプ : IV - P90(60)VG5(6)、IV5 - P90(60)VG5(6)

絶縁テープ

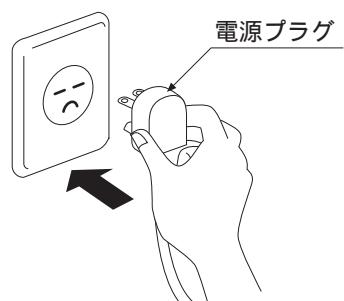
1 機器上面、排気口の両端についているバックガード取付ネジ2本を外し、破棄します。

機器側面の白色の養生テープを剥がします。

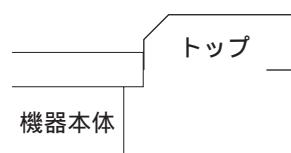


2 絶縁テープを貼ります。

機器本体のトップに接触する面（トッププレートの側面3方）に絶縁テープ（市販品）を貼ります。



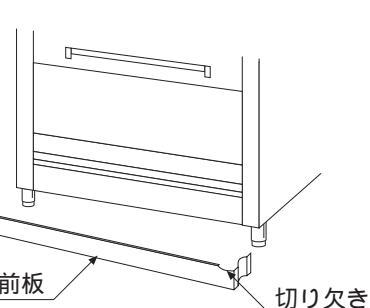
3 電源プラグを専用のコンセントに差し込みます。



4 機器をセットします。

機器本体をトップに当たるまで押します。

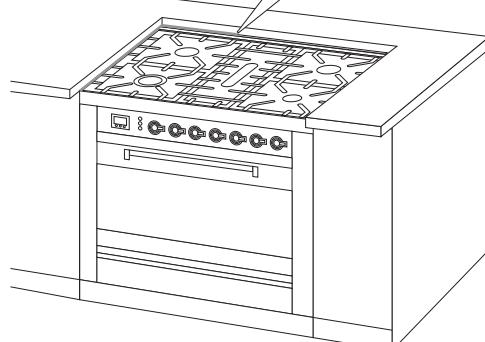
トップとの左右のすき間が均等になるように機器の位置を調整します。



5 元止めコックに金属可とう管（金属フレキシブルホース）を接続します。[製品寸法図（配管・配線図）参照]

6 ケコミ前板をはめます。

ケコミ前板は切り欠きがある方を上にして、アジャスターにはめ込みます。

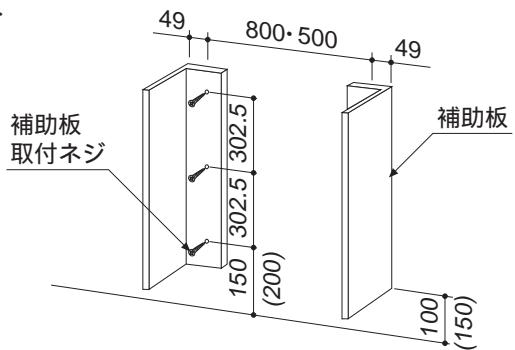


7 機器とトップのすき間3方をシリコンシーリング材（市販品）でシールします。

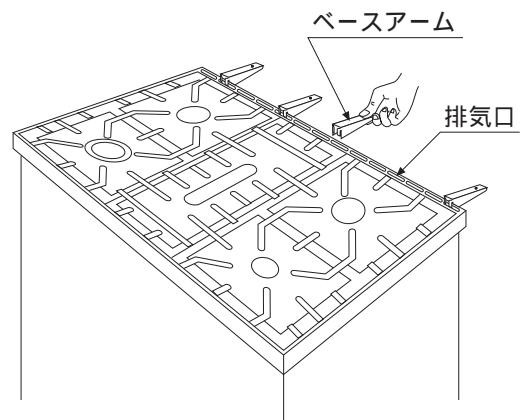
単独置きタイプ : IV - P90(60)VG5(6)A、IV5 - P90(60)VG5(6)A

() 内寸法は、IV5 - P90(60)VG5(6)Aの場合を示す。

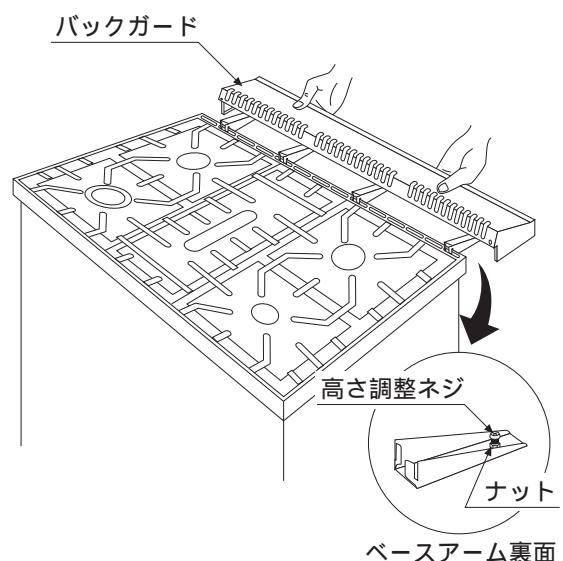
- 1 機器上面、排気口の両端についているバックガード取付ネジ2本を外します。
機器側面の白色の養生テープを剥がします。



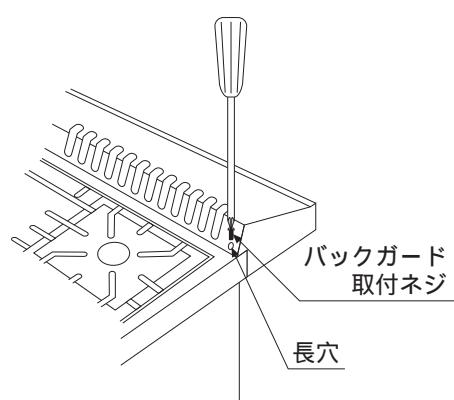
- 2 補助板2枚を壁面に取付けます。
補助板を付属の補助板取付ネジで各3ヶ所、合計6ヶ所固定します。



- 3 ベースアームを機器上面、排気口に等間隔に差し込みます。
 - P - 90VG . . . 4ヶ
 - P - 60VG . . . 2ヶ

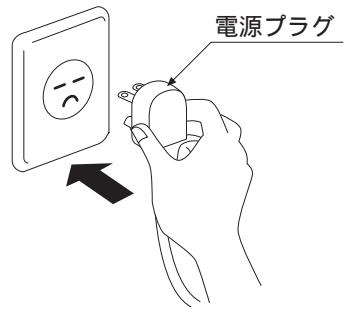


- 4 バックガードをベースアームの上にのせます。
バックガードが水平でない場合、ベースアームの裏面にある高さ調整ネジにて調整します。

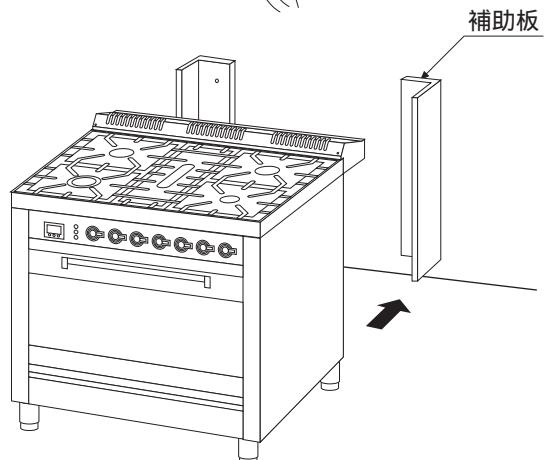


- 5 1で外したバックガード取付ネジにてバックガードを取付けます。

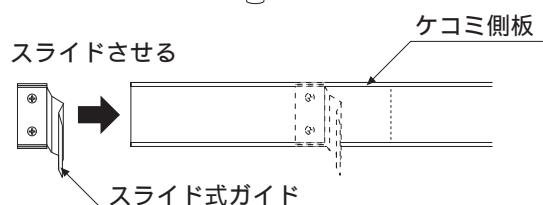
6 電源プラグを専用のコンセントに差し込みます。



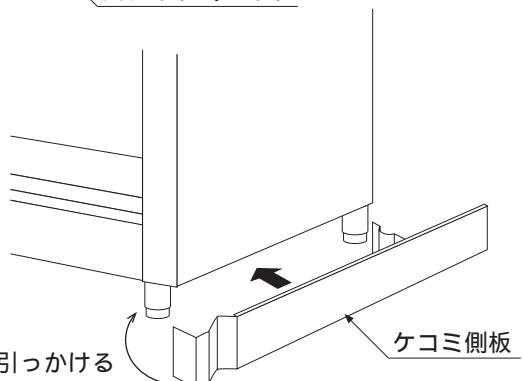
7 機器の側面が補助板に合う位置に合わせ、補助板にあたるまで押します。



8 元止めコックに金属可とう管（金属フレキシブルホース）を接続します。[製品寸法図（配管・配線図）参照]

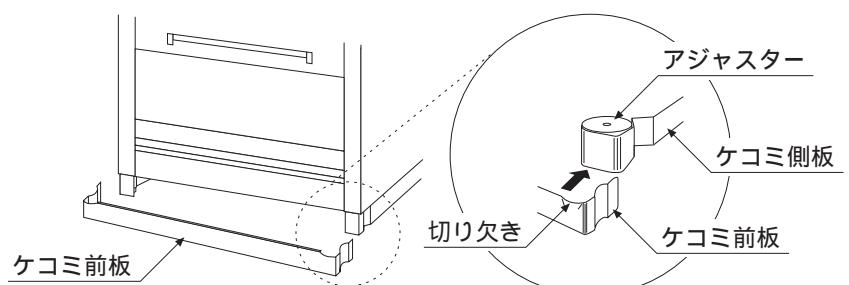


9 ケコミ側板にスライド式ガイドを差し込み、アジャスターの位置に合わせてスライドさせ、位置が決まったらネジを締めて固定します。



10 ケコミ側板をはめます。

前側のアジャスターにケコミ側板を引っ掛けてから、後ろ側のアジャスターにはめます。



警告 機器本体がステンレストップや家具および家具の一部となる金属部に接触する場合は、接触面に絶縁テープを貼って絶縁処理を行ってください。



漏電が発生した場合、感電や火災の原因になります。（電気設備技術基準182条により義務づけられています。）

1. 点検

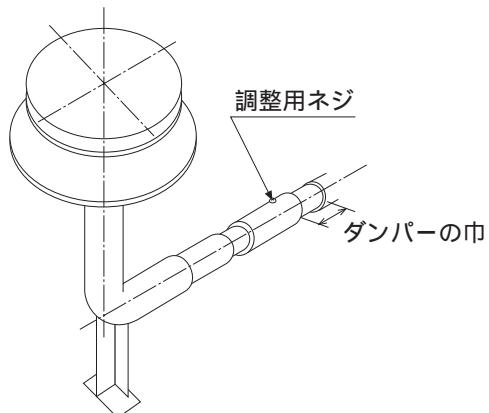
「据付工事後の点検確認」のチェックリストに従って、点検してください。

2. 試運転

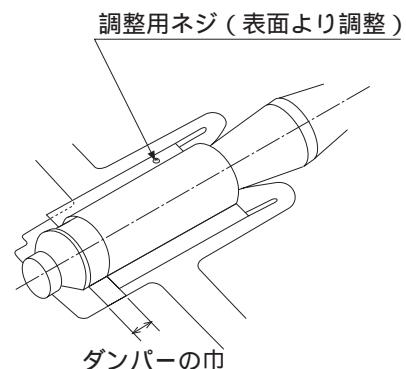
1 取扱説明書の「使い方」に基づいて、試運転を行ってください。

万一、リフティング(飛火)や逆火等が発生した場合、調整用ネジでダンパーの巾を調整し、先端にやや丸みのある炎にしてください。

バーナー部(大・中・小・フィッシュ)



オープン部



2 試運転が終了した後、長期間使用しない時は、ガス栓を閉めて、電源(ブレーカー等)を切ってください。

3. 清掃

表面の汚れ、ホコリを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。
詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。



TOYO KITCHEN[®]
<http://www.toyokitchen.co.jp>

トヨーキッチン&リビング株式会社
〒107-0062 東京都港区南青山 6-4-10

ユーザーサポートセンター | 東京・南青山

お問い合わせFAX 03-3406-0750 info@toyo1.toyokitchen.co.jp

東京 03-5485-8998 名古屋 052-709-1040 大阪 06-6241-1040

福岡 092-729-1040 金沢 076-264-1040 岡山 086-243-6111

P9WP-TRS90

05.4